

# 28日 土曜

## ダニエル

5:24 それで、神の前から手の先が送られて、この文字が書かれたのです。

5:25 その書かれた文字はこうです。『メネ、メネ、テケル、ウ・パルシン。』

5:26 そのことばの解き明かしはこうです。

『メネ』とは、神があなたの治世を数えて終わらせられたということです。

5:27 『テケル』とは、あなたがはかりで量られて、自方の足りないことがわかったということです。

5:28 『パルシン』とは、あなたの国が分割され、メディヤとペルシヤとに与えられるということです。」

5:29 そこでペルシャツァルは命じて、ダニエルに紫の衣を着せ、金の鎖を彼の首にかけさせ、彼はこの国の第三の権力者であると布告した。

5:30 その夜、カルデヤ人の王ペルシャツァルは殺され、

5:31 メディヤ人ダリヨスが、およそ六十二歳でその国を受け継いだ。

6:1 ダリヨスは、全国に任地を持つ百二十人の太守を任命して国を治めさせるのがよいと思った。

6:2 彼はまた、彼らの上に三人の大臣を置いたが、ダニエルは、そのうちのひとりであった。太守たちはこの三人に報告を出すことにして、王が損害を受けないようにした。

現代でも不思議なことに興味を持ったり、また将来を言い当てる占いや予言に興味を持ったりする人が多いでしょう。このペルシャツァル王も同じように興味を持ち、それを解き明かしたダニエルに栄誉を与えました。



Bible Reference  
聖書の記述

しかし、結局はすぐに殺されました。興味を持って将来を解き明かされても、何も意味がなかったのです。主の御心を知って、それを行うのでなければ、どんなに靈的なことを知ったとしても無意味ですから、私たちは靈的不思議よりも神の御心に興味を持ちましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

